

# SPA3000 の自動 PSTN フォールバックのイネーブル化

## 目次

### 概要

[SPA3000自動PSTNフォールバックを有効にするにはどうすればよいか。](#)

### 関連情報

## 概要

この記事は、Cisco Small Business 製品のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援する一連のドキュメントの1つです。

### Q. [SPA3000自動PSTNフォールバックを有効にするにはどうすればよいか。](#)

A.

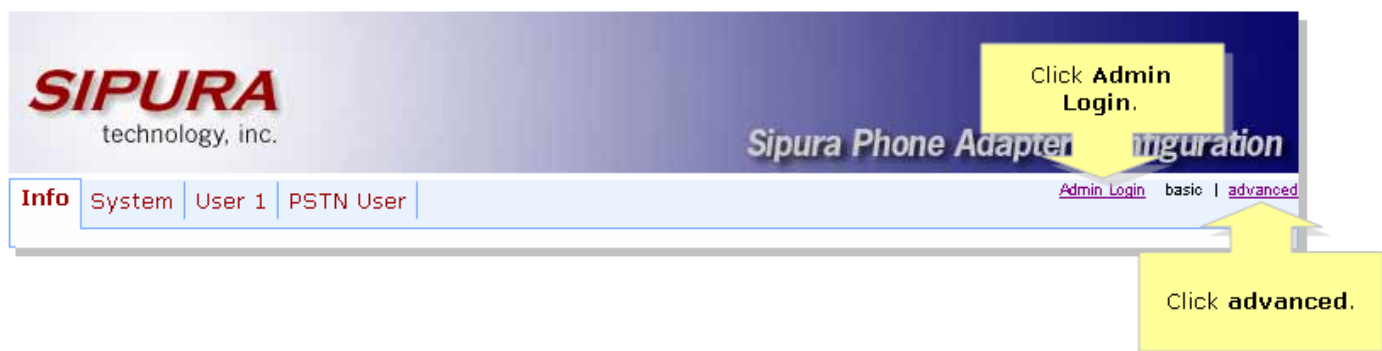
SPA3000自動PSTNフォールバックが[Yes]に設定されているとします。ダイヤルプランで示すようにプレフィックス番号9にダイヤルインする（電源障害または物理的に）電源オフにデバイスがあれば市内番号にダイヤルできます。

#### ステップ 1:

SPA3000 の Web ベース セットアップ ページにアクセスします。手順については[ここ](#)をクリックしてください。

#### ステップ 2:

続行[Adminでログインします。



#### ステップ 3:

行をクリックし、1でPSTNフォールバックを検索し、Yesに自動PSTNフォールバックを設定します。

<b>VoIP Fallback To PSTN</b>			
Auto PSTN Fallback:	<input type="text" value="yes"/>		
<b>Dial Plan</b>			
Dial Plan:	<input type="text" value="(*xx [3469]11 0 00 [2-9]xxxxxx 1xxx[2-9]xxxxxxS0 xxxxxxxxxxxxxx.)"/>		
Enable IP Dialing:	<input type="text" value="no"/>		
<b>FXS Port Polarity Configuration</b>			
Idle Polarity:	<input type="text" value="Forward"/>	Caller Conn Polarity:	<input type="text" value="Forward"/>
Callee Conn Polarity:	<input type="text" value="Forward"/>		

ステップ 4 :

をクリックします。 .

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)